

1 .	教科・科目名	美容実習	本科目は美容理論とあいまって、美容師として必要な技術を身につけさせるための基礎となる科目
2 .	教員名	桐山 礼子	
3 .	時間数	前期 230時間 後期 250時間 合計 480時間	単位 2年間で900h以上 30単位
4 .	科目の目標	①美容業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得する為、基本的操作を確実に身につけさせると共にこれらの基本的操作を適宜組み合わせることで完成させる技術を習得させる ②美容所における衛生管理の重要性を認識させ、器具の消毒などの適切な実施方法を身につけさせる。 ③個々の客の要望に応じた美容技術を確実に提供できるよう総合的な技術の基礎を身につけさせる。	
5 .	使用教材	教科書 テキスト その他	(社)日本理容美容教育センター ①美容実習Ⅰ ②美容実習Ⅱ (財)理容師美容師試験研修センター 改正美容師実技試験課題 衛生と技術の解説 美容機器・器具・用具・パワーポイント
6 .	評価の方法	期末テストの評価 中間テスト 授業中での評価	年2回 /合計200点 6月 100点 ①授業態度 ②生徒ごとの実習記録とその評価
7 .	評価の観点	観 点	趣 旨
		知識・理解	美容技術理論の学習状況に配慮しつつ、理論と実習との連携を図って、美容師としての専門技術を効果的に習得させ基本的な技術を確実に身につけさせる。
		関心・意欲・態度	実習の効果を生徒間で評価させ技術向上のための刺激を与え学習効果と学習意欲を高めるようにする。
		国家試験対策	美容師国家試験の実技試験対策として各課題の構成・ポイントを理解し正確な作業手順と技術を理解している
8 .	評価・評定の基準	達成度	評価 評定
		特に高い程度に達成している者	90～100点 5
		高い程度に達成している者	80～89点 4
		おおむね達成している者	60～79点 3
		達成が不十分な者	31～59点 2
		達成が著しく不十分な者	0～30点 1
9 .	学習の方法	(1) 国家試験課題中心の授業を一番重要とし基本的理解を深める (2) 理論と関連性をもたせる事により技術に対する理解を深めさせ学ぶ意欲を向上させる (3) 改正美容師実技試験課題 衛生と技術の解説など補助教材(テキスト)を用いて美容師国家試験に向けて実践的な力をつける (4) サロンワークで使用する基本的技術、実践的な技術を身につける (5) 個別の実習ノートを作成させ、管理することで学生個々の技術進捗を把握しやすくし技術の向上を促す	
10 .	授業計画		
	科目	回	単元 指導内容
美容実習	前期	1～5	アップ ヘアアレンジのバリエーション
		6～10	カット セイムレングスカット
		11～25	ワインディング 国家試験第二課題 20分(タイム重視)
		26～40	オールウェーブ 国家試験第二課題 25分(タイム重視)
		26～30	カラー カラーのバリエーション
		31～45	シャンプー バックシャンプー プラッシング、タオル・クロスかけ、シャンプー&トリートメント技術
		46～55	カット 国家試験第一課題 レイヤーカット カット理論、構成、手順解説
		56～65	アップ 夜会巻き
		66～75	オールウェーブ 国家試験第二課題 25分(正確性・)
		76～85	ネイル ネイルアート
		86～95	ワインディング 国家試験第二課題 20分(正確性)
		96～100	中間テスト ワインディング 20分(ブロッキング別)、オールウェーブ30分
		101～120	カラー デザインカラー
		121～130	カット 国家試験第一課題 レイヤーカット 40分
		131～145	ワインディング オールパーパス
		146～150	カット グラデーションカット
		151～155	カット メンズカット
		156～160	ブロー ブロー技術、アイロン技術
		161～175	アップ 夜会巻き、日本髪
		176～190	カット 国家試験第一課題 レイヤーカット 35分
		191～205	オールウェーブ 国家試験第二課題 25分
		206～215	ワインディング 国家試験第二課題 20分(ブロッキングこみ)
216～220	衛生管理技術 国家試験衛生管理技術に準じた技術		
221～230	期末テスト 国家試験第一課題 カット 35分、国家試験第二課題 ワインディング20分、オールウェーブ25分、事後学習		
美容実習	前期	231～240	制作1 カット1スタイル、カラー、スタイリング
		241～250	制作2 アップ オリジナル作品
		251～260	ワインディング 国家試験第二課題 19分(ブロッキングこみ)
		261～275	カット 国家試験第一課題 レイヤーカット 25分
		276～280	国家試験衛生技術 衛生技術(器具・用具の準備、取り扱い方法、衛生的な技術など)
		281～295	カット 国家試験第一課題 レイヤーカット 25分
310～330	第二課題 第二課題 国家試験のタイム		

後 期	331~350	カット	国家試験第一課題 レイヤーカット 20分
	351~360	カラー	デザインカラー
	361~370	カット	バリエーション
	370~400	国家試験対策	国家試験演習
	401~410	期末テスト	国家試験に準ずる、事後学習
	411~430	国家試験対策	国家試験直前対策